

Elazzo

SEAT COVER

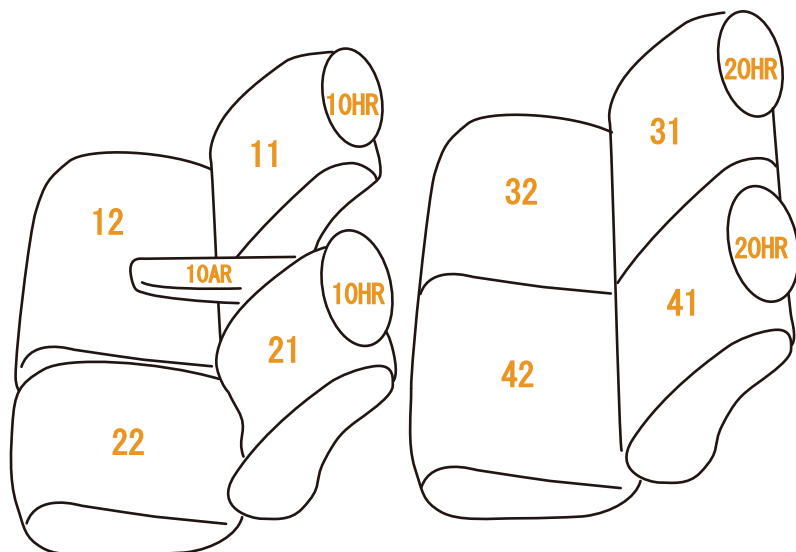


HONDA
N-ONE

専用シートカバー取付説明書

0332/0333

本製品シート形状とパーツの名称



取付必要工具



- ① ソケットレンチセット
- ② プラスドライバー
- ③ クラッツィオ 専用 ヘラ (付属)

Elazzio

SEAT COVER

このたびは「Elazzio シートカバー」をお買い上げいただき、
誠にありがとうございます。

本説明書にはシートカバーの取付け方法・取り扱い・返品などに関するの
注意事項が記載されておりますので、装着前に必ずお読みください。

※ 本説明書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため実際の製品やデザインと異なります。

INDEX

シートカバー装着前の注意事項	…> 1P～2P
警告 サイドエアバッグについて	…> 3P～4P
1 列目座面の装着方法	…> 5P～7P
1 列目背もたれの装着方法	…> 8P～10P
2 列目座面の装着方法	…> 10P～12P
2 列目背もたれの装着方法	…> 12P～16P
ヘッドレストの装着方法	…> 16P～18P
アームレストの装着方法	…> 18P～19P
完成図	…> 20P
アフターサービスと生地別メンテナンス方法	…> 21P～32P

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付いています。仮合わせの時点で、製品に何らかの支障があった場合は、お買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
事前に連絡が無く装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。また、お客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。※カスタムオーダー、特注パーツ、受注生産品などは、装着前であっても返品や交換等をお受け出来ません。
- 梱包や運送の過程で本製品に使われている素材にシワができることがあります。正常に取り付けを行っていただくことで生地がなじみ、シワはある程度解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。シワが気になる場合は、装着前にお買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定フックやバックテーブル等）を損なわないように設計しております。（一部例外はあります）その為、背もたれや座面に穴開け加工をしているタイプのシートカバーがあります。
- 注文したものと違う商品が届いたり、製造上の不良または運送中に生じた内容物の破損がありましたら、ご購入された販売店までご連絡ください。商品を交換もしくは修理対応させていただきます。※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間をいただく場合があります。予めご了承ください。
- 内容物に影響がない外装箱の破損、商品の細かい傷、シワ等は初期不良の対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。
- 座席への密着度が非常に高い設計となっている為、シートカバーの使用期間中に座席本体にダメージを与える場合があります。この点をご理解の上、ご使用ください。
なお、シートカバー装着に起因するダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。
例）座席本体に生じた傷、破れ、摩擦痕、シワ、ヘコミ、変形、変色、化学変化等

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや本革等に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てると、生地の表面が変化・変形・変色の原因となります。また、高温多湿の環境下では生地の硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがかつく残る場合があります。装着されてから約1〜2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管されてから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用しています。燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 弊社のシートカバーはフィッティングを重視して設計しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして、装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張りすぎると抜けたり切れる恐れがありますので、ご注意ください。
- ヘッドレストやアームレストといった小物類は、普通のシートに比べてカバーに負荷が掛かりやすくなっている為、カバーが破れないように慎重に作業を行ってください。
- シートカバーの背もたれ上部に加工しているヘッドレストの穴は、生地の種類によっては伸びにくいものもあるため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着していただくと、作業がスムーズに進みますので、弊社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らなスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態（扉を開放されたまま等）にされるとバッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をおかけしますが弊社までお問い合わせください。
- 弊社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように設計していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。
- 装着時（シート本体のパーツを取り外す場合等）及び、使用時に起きた車輛への損傷、車輛の不具合人体への怪我（シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります）について、弊社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、装着を行ってください。

またいかなる場合でも商品代金と送料の合計金額を保証の上限とし、それ以外の保証は出来ませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換、装着、取り外し等の工賃、装着等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負いませんことをご理解ください。

「快適空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

⚠ 警告 サイドエアバッグについて

■SRSサイドエアバッグ装備車にシートカバーを装着される場合、正しい適合に合ったシートカバーを正しく装着出来ていないと、衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず、重大な傷害を負うか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。

※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準が無いため（※2024年3月現在）弊社独自の安全基準を設けております。

本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ展開部分に、SRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）

その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようご注意ください。

⚠ 注意 ⚠

サイドエアバッグが装備されているシートでは、シートカバーの装着が正確にできていないと、サイドエアバッグが開かない可能性があり、危険です。シートカバーの装着は説明通り、正確に行ってください。

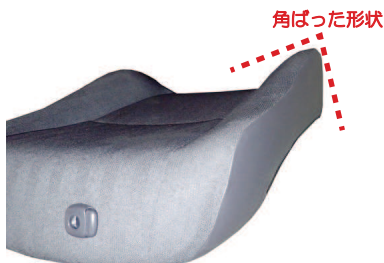
ここからはサイドエアバッグ装備車にシートカバーを取り付ける際、注意する点を説明しています。



1 SRSサイドエアバッグ展開部分は、シートの表面と側面の境界線に位置し、図の縫い目に配置されます。



3 サイドエアバッグの展開部分と、シートカバーのSRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用している縫い目の位置（以降SAB対応の縫い目部分）を合わせます。※シートのサイドエアバッグ展開部分にはシートカバーの縫い目が必ず存在します。その縫い目はSRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用しています。



2 シートを上から見た状態です。通常、サイドエアバッグ展開部分はシート表面と側面の境界に位置し、一般的には角ばった形状をしています。サイドエアバッグ展開部分はその角の頂点に位置します。



4 シートカバーをシートに取り付ける際は、シートカバーを半分ほど裏返し、シートのサイドエアバッグ展開部分とカバーのSAB対応の縫い目部分を合わせてから、カバーを装着します。

3P ▶



- 5 4番の図を拡大したものです。シートのサイドエアバッグ展開部分と、シートカバーのSAB対応の縫い目部分を合わせてください。



- 6 シートカバーをシート全体に取り付ける際は、5番の位置がずれないように、カバーをシート全体にかぶせます。



- 7 説明書に従って、シートカバーを正しく取り付けます。サイドエアバッグ展開部分とSAB対応の縫い目部分が合っているか確認します。



- 8 まず、シートの表面の中央と端の境目になる縫い目を指で押して、シートのくぼみにカバーの縫い目がしっかりと合っているかを確認します。



- 9 次に、シートカバーの表面側と側面側の生地を図のように引き伸ばし、カバーのSAB対応の縫い目部分が、サイドエアバッグの展開位置となる角ばった形状（2番参照）の角に位置することを確認します。この位置が合っていれば、シートカバーは正しい位置に装着されています。SAB対応の縫い目部分が側面側にずれていたりすると、サイドエアバッグの展開部分と位置がずれていることとなります。位置が合っていない場合はカバーの装着をやり直してください。



- 10 正しくシートカバーを取り付けることで、サイドエアバッグがシートカバーから正常に展開します。

Step 1

…> 1 列目座面の装着方法



- 1** 始めにシート内側の後ろ側から、シートの裏側ヘカバーを引っかけるようにかぶせませす。
※図はアームレストを外しています。



- 4** シート背面から生地を引き出します。サイドエアバッグ装備車は図の矢印位置に配線があります。カバーは配線を交わすように作っていますが、生地を引き出す際は配線部分に気を付けて、作業を行なって下さい。



- 2** 1番の部分を中心に、カバーをシートのラインに合わせながら、シート全体にかぶせませす。



- 5** 引き出した生地と、1番でかぶせた部分の生地を直接シートに貼り付けて固定します。



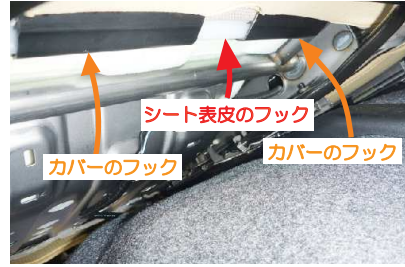
- 3** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みませす。背もたれの角度を調整して入れ込みませす位置で行って下され。



- 6** カバー外側面の生地を、ヘラなどを使用して、シートとプラスチック部の隙間にれ込みませす。
※図はシートリフター無し車です。



- 7** シートリフター付きの車は、リクライニングレバーを上げるとネジがあるので、そのネジをドライバーで外します。



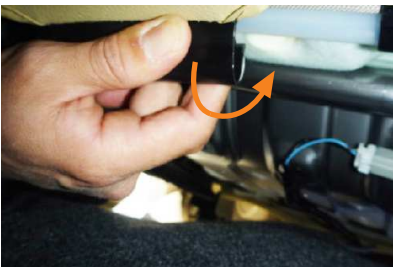
- 10** カバー前側のフックを固定すると図のようになります。



- 8** シートリフター付きの車は、外側後面部の隙間が狭いため生地が少し入りづらくなっています。プラスチック部を外に浮かしながら生地のシワがなくなるように入れ込んで下さい。きれいに生地を入れ込めたら**7番**で外したネジを元に戻します。



- 11** シートベルトバックルをカバーの加工穴から取り出して、生地を中へ入れ込みます。



- 9** カバーの前側に付いているフックを、シート裏のシート表皮を固定している白いフックの上から、はめ込み固定します。



- 12** カバーのラインを整えて、運転席座面の完成です。
※図はシートリフター無しの車です。



- 13 助手席座面はカバーを前側から後ろ側へ、カバーのラインを合わせながらかぶせます。



- 14 カバー内側面の生地は、シート背面から引き出して、背もたれと座面の隙間から引き出した生地と、マジックテープで固定します。その他の部分は、運転席側と一部形状は異なりますが、同様に取り付けます。



- 15 カバーのラインを整えて、助手席座面の完成です。

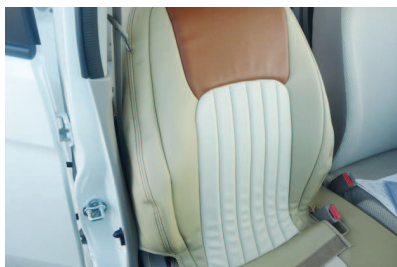


⚠️ 注意 ⚠️

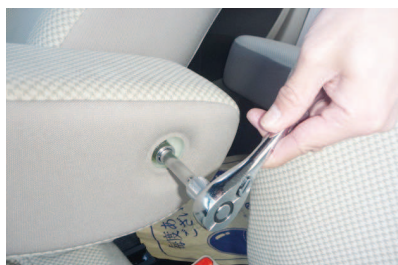
サイドエアバッグ装着車の装着方法は、3ページと4ページの『警告：サイドエアバッグについて』と『注意』の装着説明を併せて確認し、正確にシートカバーを取り付けてください。



- 1 始めにアームレストを外します。アームレストに付いているブラキャップを外します。



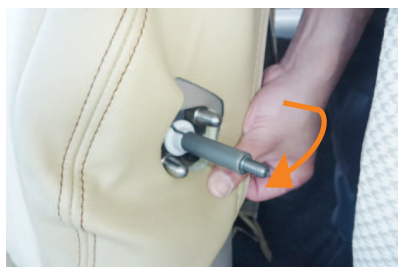
- 4 シートのラインに合わせて、カバーをシート全体にかぶせます。



- 2 ブラキャップを外すと中にナットがあります。ソケットレンチなどを使用してナットを外すと、シートからアームレストが外れます。



- 5 ヘッドレストの台座を取り出します。まず台座の片側のフチに生地をしっかりと入れ込みます。



- 3 カバー側面のファスナーを開けた状態にします。シート内側面のアームレストの軸をカバーの加工穴に通します。



- 6 生地の伸びを利用して台座を取り出します。



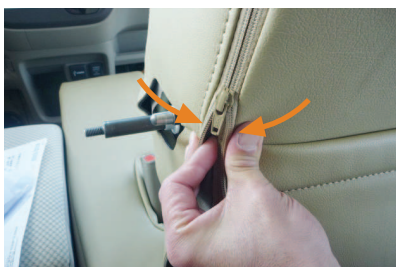
- 7 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



- 8 入れ込んだ生地をシート背面から引き出します。サイドエアバッグ装備車は図の矢印位置に配線があります。カバーは配線を交わすように作っていますが、生地を引き出す際は、配線部分に気を付けて、作業を行なって下さい。



- 9 カバー側面の生地を、図の①~③の順番でシートに密着させるようにして、シワをなくしていきます。側面の生地がしっかりと張るまで繰り返し行って下さい。



- 10 カバー側面のファスナーを生地を内へ寄せながら慎重に閉じます。ファスナーを閉じる際、ペンチなどの工具を使用して無理やり閉じようとする、ファスナーが破損する恐れがあります。



- 11 カバーからはみ出したファスナー部分は、折り返してカバーの中へ入れ込みます。



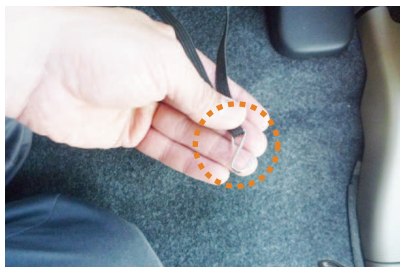
- 12 8番で引き出した生地とカバーの背面をマジックテープで固定します。



注意

9P ▶

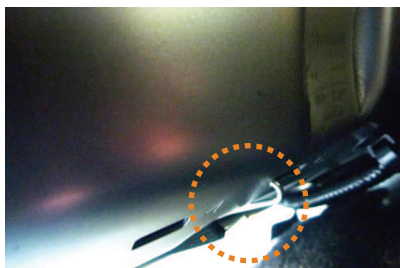
サイドエアバッグが装備されているシートでは、こちらの固定が正確にできていないと、サイドエアバッグが開かない可能性があり、危険です。



- 13 カバーの背面下に付いているゴムに、付属のS字フックを取り付けます。



- 1 カバーを前側から後ろ側へ、シートのラインを合わせながらかぶせます。



- 14 S字フックはシート裏の長方形に開いた穴部分に、引っかけて固定します



- 2 シート内側面の後ろ側に、生地を矢印方向へ引っかけるようにかぶせます。



- 15 サイドエアバッグ装備車は、サイドエアバッグの展開部分とシートカバーのSAB対応の縫い目部分が合っていることを確認して下さい。
カバーのラインを整えて、1列目運転席背もたれの完成です。
助手席側は一部形状は異なりますが、同様に取り付けます。



- 3 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



- 4 シートを跳ね上げて、10ページ3番で入れ込んだ生地を引き出します。



- 7 シート内側の付け根部分です。こちらはカバー内側面の生地を突き上げるように矢印方向へ入れ込みます。



- 5 引き出した生地を直接シートにマジックテープで貼り付けて固定します。



- 8 シートを跳ね上げた状態で固定して、シートとプラスチック部の隙間に生地を入れ込みます。破線で囲んだ生地の方が見えなくなる程入れ込むと、しっかり固定されます。生地は一部入れ込めない部分があります。12ページ10番をご確認ください。



- 6 シート外側の付け根部分です。カバー外側面の生地を矢印方向へ入れ込みます。



- 9 カーブの部分は隙間が狭くなっています。生地やシートに傷を付けないように、無理せず入れ込んで下さい。力のいる作業ですのでゆっくり根気強く行なっていくことがポイントです。



Step 3

2列目背もたれの装着方法



- 10** 全ての生地を入れ込むと図のようになります。丸で囲んだ部分は生地が入れ込めないため、無理に入れ込もうとしないようにして下さい。



- 11** カバーのラインを整えて、2列目座面の完成です。助手席側も同様に取り付けます。



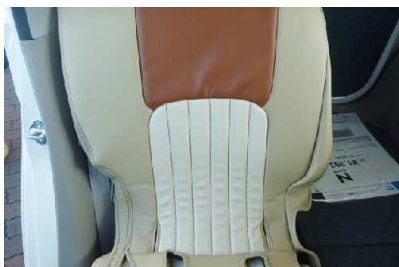
- 1** シートをロックする部分のプラスチックカバーを外します。シート背面からドライバーを使用してネジを2本外します。



- 2** 側面のピンを2本外します。ピンは図左下のような形状のピンです。図のようにヘラなどを差し込み、じわじわと手前に引いていくことで抜けます。力を入れすぎるとプラスチックカバーを破損する恐れがありますので、ご注意ください。



- 3** ネジとピンを外すと、プラスチックカバーが外れます。



- 4** カバー内側面のファスナーを開けた状態にします。シートのラインに合わせて、カバーをシート全体にかぶせます。



- 7** 座面を跳ね上げて入れ込んだ生地を引き出します。



- 5** ヘッドレストの台座を取り出します。



- 8** シート下の生地をピンを2本抜いて外します。ピンは12ページ2番と同様のピンです。ピンは指でピン周りの生地を掴んで引き抜きます。



- 6** 背もたれと座面の間隙に生地を入れ込みます。



- 9** ピンを抜くと図のように生地が外れます。



- 10** 13ページ7番で引き出した生地を、軸を交わしシートに巻き付けるようにして、直接シートにマジックテープで貼り付けて固定します。



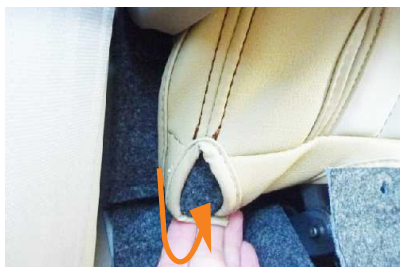
- 13** 13ページ9番で外した生地を元に戻します。シートの付け根部分は図のようになります。



- 11** シート付け根部分の内側です。側面の生地は背面から巻き付けるようにして、直接シートにマジックテープで貼り付けて固定します。



- 14** カバー内側面のファスナーを、生地を内へ寄せながら慎重に閉じます。ファスナーを全て閉じた後に、カバーからはみ出したファスナー部分を、折り返してカバーの中へ入れ込みます。



- 12** シート付け根部分の外側です。側面の生地は背面から巻き付けるようにして、直接シートにマジックテープで貼り付けて固定します。



- 15** カバー背面の生地を、直接シートにマジックテープで貼り付けて固定します。



- 16** シート背面下の生地を、ピンを2本抜いて外します。ピンは12ページ2番のピンと同様のピンです。指でピン周りの生地を掴んで引き抜きます。ピンの位置は17番の丸印を参考にして下さい。



- 17** ピンを外すとシート背面下の生地が図のようにめくり上がります。



- 18** めくり上げた生地に、カバー両側面に付いているマジックテープを、シート背面へ引き出して直接貼り付けて固定します。



マジックテープは生地の内側の方へ貼り付けます ※端だと表から見える場合があります

- 19** めくり上げた生地に、カバー両側面に付いているマジックテープを引き出して貼り付けます。マジックテープを貼り付けたためめくり上げた生地を元に戻します。



- 20** 始めに外したプラスチックカバーを元に戻します。ピンが刺さる穴に生地がかぶらないように、穴の位置に生地を引っかけるようにして交わします。



- 21** プラスチックカバーを生地を挟み込み元に戻します。



- 22** リクライニングレバーの内側にあるネジをドライバーを使用して外します。ネジを外してレバーを回っているプラスチック部を外します。



- 23** 生地を挟み込みプラスチック部を元に戻します。



- 24** カバーのラインを整えて、2列目運転席背もたれの完成です。助手席側も同様に取り付けます。



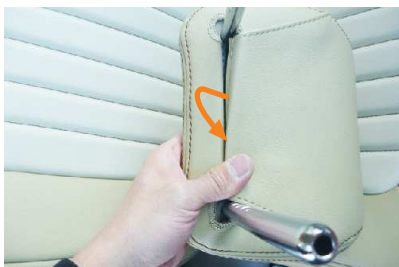
- 1** 1列目ヘッドレストです。平らなプラスチックが付いている方が前になります。カバーを図のように裏返して、ヘッドレストのラインに合わせてかぶせませす。



- 2** ヘッドレストのラインからずれないようにカバーを均等に引き下げて、ヘッドレスト全体にかぶせませす。



- 3** ヘッドレストをシートから外します。ヘッドレスト裏で、生地を内へ寄せながらマジックテープを固定します。



4 ヘッドレスト裏でブラフックを固定します。



7 ヘッドレストをシートに戻します。カバーのラインを整えて、1列目ヘッドレストの完成です。



5 ブラフックの固定方法は、カギ状のフックに平らな方のプラスチックを生地と一緒に折り返して、はめ込み固定します。



8 2列目ヘッドレストです。平らなプラスチックが付いている方が前になります。2列目ヘッドレストは図のように、カバーを下から上へ持ち上げるようにかぶせます。



6 ヘッドレスト裏は図のようになります。



9 ヘッドレスト後ろ側にカバーをかぶせていく際、図の丸印あたりの生地に負荷がかかりやすくなります。生地を後ろ側へ寄せながら、慎重にかぶせるようにして下さい。

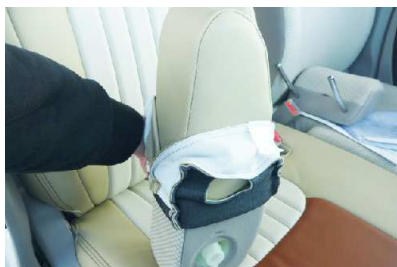


Step 6

アームレストの装着方法



- 10** ヘッドレスト裏で生地を内へ寄せながらマジックテープで固定します。



- 1** カバーを図のように裏返し、アームレストのラインに合わせて、アームレストの先端まで生地が張る様にしっかりとかぶせます



- 11** 1列目と同様にブラックを固定します。2列目ヘッドレスト裏は図のようになります。



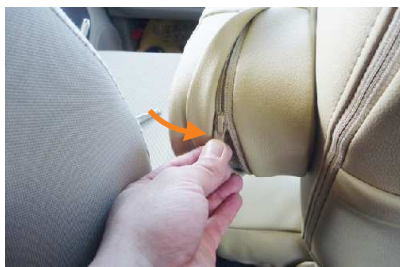
- 2** アームレストのラインからずれないようにカバーを均等に引き下ろして、アームレストの内側のみカバーを全てかぶせます。



- 12** ヘッドレストをシートに戻します。カバーのラインを整えて、2列目ヘッドレストの完成です。



- 3** アームレストをシートに戻します。
※ブラキャップを付け忘れないようにご注意ください。



- 4** 外側の生地も全てかぶせて、シート背面から生地を内へ寄せながらファスナーを慎重に閉じます。



- 5** カバーのラインを整えて、アームレストの完成です。



1列目



2列目

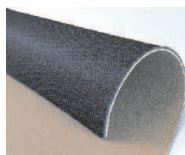


After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。
※一部商品は対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。

- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。
(巾135cm・メートル単位での販売となります)
キルティング仕様の生地は対象外です。



パーツ交換の際、お客様の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので、予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…> 生地別メンテナンス方法

ウルトラスエード

●ほこりや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

●全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯に染みこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

この作業は月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。

または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてからご使用ください（クリーナーの説明書に従ってください）。また、使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。万が一変色したり風合いが変わってしまったりした場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合はすぐに拭き取り、お手入れを行って下さい。長時間放置しておくとも汚れやシミが取れなくなります。表面に積もったほこりは汚れの原因になる為、掃除機でこまめに吸い取って下さい。



PVCレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いた布で乾拭きして下さい。



ファブリック

●ほこりや毛羽などの付着汚れ

ブラシ等で軽くブラッシングして取り除いてください。

●シミ汚れ

ぬるま湯を入れた容器の中に中性洗剤を数滴入れ、その中に布を浸したら固く絞って汚れ部分をたたくように掃除します。洗剤を入れすぎると泡立ちすぎるので、適度な量にしてください。掃除をした後は、洗剤が残らないようにしっかり水拭きします。また、水分が残ったまま放置すると汚れやカビの原因となりますのでしっかりと乾燥させてください。

※テニム生地の場合は、拭きすぎると色落ちの原因となります。一度色が落ちると元には戻りません。また、メンテナンス時に発生したダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。



www.11i.co.jp

「快適空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号 TEL.072-330-8000 FAX.072-330-8816